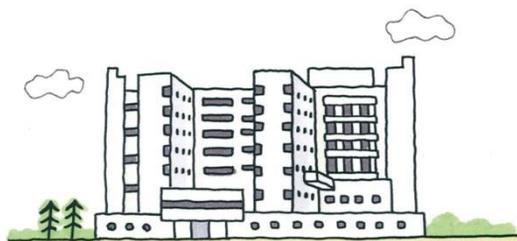


患者さんパンフレット

四国がんセンター
泌尿器科



私たち医療スタッフは

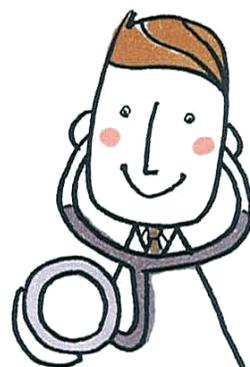
- I 入院や抗がん剤治療に対する不安を軽減し、
最良の状態での治療が受けられるようお手伝いいたします

- II 抗がん剤治療の副作用や苦痛を軽減し、
安全に治療を続けることができるようお手伝いいたします



抗がん剤治療（GC療法）を 受けられる方へ

さま



主治医

受け持ち看護師

GC療法のスケジュール

点滴投与のスケジュール

1コース（28日間）



- この他に、アレルギー予防や副作用予防のための点滴があります
- 体調に合わせて、治療の途中で退院することもあります
- 2コース目以降、15日目のゲムシタピンの点滴は、外来通院治療で行うこともできます
医療スタッフにご相談ください

安全に点滴を行うために

- 正しく安全に点滴液を投与するために輸液ポンプを使用します
- 点滴が入っている部位を曲げたり、ねじったり、また、点滴チューブをひっぱったりしないようにしてください
- 歩行時は、点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性がありますので、点滴台は支えにしないようにしましょう

- * 輸液ポンプを使用しているときに機械のアラーム音が鳴ったとき
- * 点滴が入っている部位に違和感や痛みを感じたり、腫れてきたとき
- * 点滴を開始してから、気分が悪くなったり、呼吸がしづらくなるような症状が出たとき



こんなときは看護師にお知らせください

入院中の生活の注意点

- 感染予防のためにマスクを着用しうがい、手洗いを行いましょう
- 口の中は清潔にするよう心がけましょう
- 点滴をしている間は、排泄を促すために水分をしっかりとりましょう
- 膀胱に尿が溜まると薬が腎臓や膀胱を刺激し、炎症を起こしますので尿意を感じたら我慢をせずにトイレに行きましょう
- 排尿時に痛みや残尿感がある場合には看護師にお伝えください



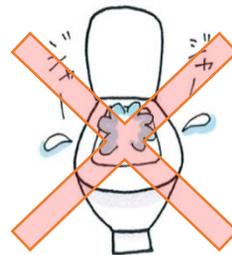
抗がん剤治療後の注意点

抗がん剤治療開始から治療後2日間ほどは尿や便などから抗がん剤が排出されます。それらに直接触れても健康に直接被害を及ぼすことはありませんが、できるだけ周りに広げないように以下のことに注意しましょう。

- ◆ 男性の方は飛び散り防止のため、**座って**排尿しましょう



- ◆ 尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう。2度拭き取ると良いでしょう。
- ◆ トイレの後、フタがある場合は、**フタをして水を2回流**しましょう。



フタをして水を2回流しましょう

- ◆ トイレのあとは石けん等でよく手を洗いましょう
- ◆ 尿や吐いてしまったもので汚れた洗濯物は、ほかの洗濯物と分けて洗濯すると良いでしょう

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかかげ、よりよい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は約2週間～3週間の予定です

抗がん剤治療の副作用は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





今日の目標

- 入院生活や治療について医療スタッフの説明が理解できる
- わからないことは質問することができる

<時間>

<予定>

	入院	<p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください） • 検温、血圧測定、身体測定 • 連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り • 禁煙の確認 • 血液検査、尿検査 • 医師、薬剤師より抗がん剤治療の説明があります • 説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをし、看護師にお渡しください 印鑑は必要ありません • 午前入院の場合は昼食から提供します • わからないことやもう少し詳しく説明を聞きたいことなどがありましたら、遠慮なくお尋ねください
18:00	夕食	<p><お薬></p> <ul style="list-style-type: none"> • 他の病院で処方されたお薬については、一度お預かりし医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします <p><食事></p> <ul style="list-style-type: none"> • 特に制限はありません
21:30	消灯	<ul style="list-style-type: none"> • 治療食以外の方は選択食となっています • 食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 入院生活や抗がん剤治療に対する不安がないよう支援します



抗がん剤投与1日目 月 日



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床、検温 洗面、歯磨きをしましょう
7:30	朝食
10:00	検温 体重測定を行いましょう (kg) 抗がん剤の準備が整ったら点滴を始めます アレルギー症状の早期発見のため点滴中は頻繁に伺います ※抗がん剤の点滴前後で血圧、脈拍測定を行います 点滴中の移動は、ゆっくり行いましょう
12:00	昼食 点滴終了後、シャワー浴ができます 体調に合わせて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いします
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



フタをして水を
2回流しましょう

医療スタッフの目標

- 抗がん剤点滴中の副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



治療1日目の点滴スケジュール

腎機能の悪化を
予防する点滴
(2時間)

アレルギーを
予防する点滴
(30分)

抗がん剤
ゲムシタピン
(30分)

腎機能の悪化を
予防する点滴
(2時間)

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気など気分が悪いときは我慢せずお知らせください
- 点滴が終了したら、針は抜かずに止めておきます



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床、検温 洗面、歯磨きをしましょう
7:30	朝食
10:00	検温 体重測定を行いましょう (kg) 抗がん剤の準備が整ったら点滴を始めます アレルギー症状の早期発見のため点滴中は頻繁に伺います ※抗がん剤の点滴前後で血圧、脈拍測定を行います 点滴中の移動は、ゆっくり行いましょう
12:00	昼食 点滴終了後、シャワー浴ができます 体調に合わせて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いします
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



フタをして水を2回流しましょう

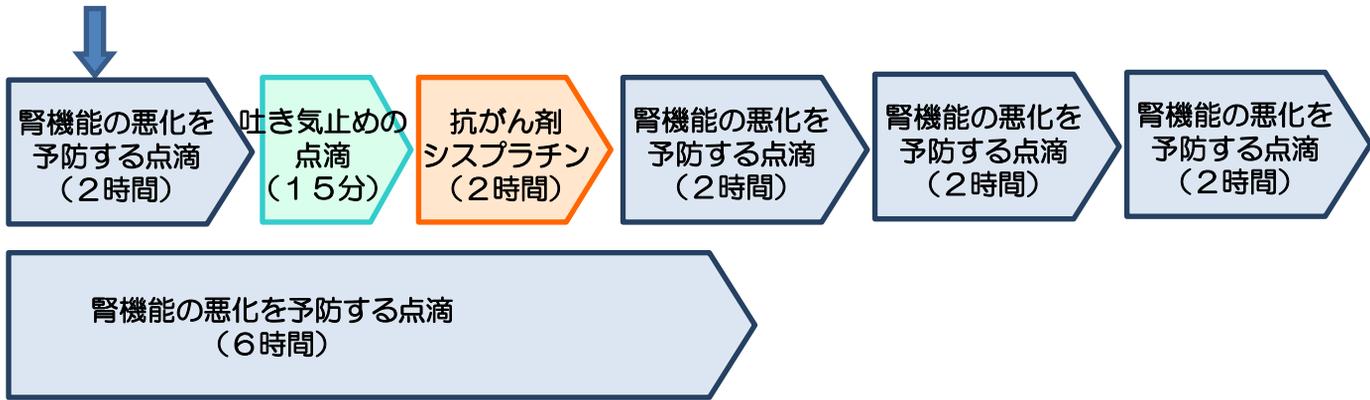
医療スタッフの目標

- 抗がん剤点滴中の副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



治療2日目の点滴スケジュール

吐き気止め
アプレピタントカプセル



- 点滴開始45分後に、吐き気止めのカプセルを服用します
- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキするなど気分が悪いときは我慢せずお知らせください
- 点滴が終了したら、針は抜かずに止めておきます
- 吐き気が強いときは追加でお薬を使うことができます
食事は麺類やフルーツなどに変更もできます



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床、検温 洗面、歯磨きをしましょう
7:30	朝食 朝食後、吐き気止めを服用します
10:00	検温 体重測定を行いましょう (kg) 点滴があります 点滴中の移動は、ゆっくり行いましょう
12:00	昼食 点滴終了後、シャワー浴ができます 体調に合わせて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いします
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



フタをして水を2回流しましょう

医療スタッフの目標
・副作用症状の早期発見に努めます



治療3日目の点滴スケジュール

吐き気止めの
点滴
(30分)

腎機能の悪化を
予防する点滴
(2時間)

腎機能の悪化を
予防する点滴
(2時間)

腎機能の悪化を
予防する点滴
(2時間)

- 朝食後に、吐き気止めのカプセルを服用します
- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 点滴が終了したら、針は抜かずに止めておきます
- 吐き気が強いときは追加でお薬を使うことができます
食事は麺類やフルーツなどに変更もできます



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

抗がん剤投与4日目 月 日



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床、検温 洗面、歯磨きをしましょう
7:30	朝食 朝食後、吐き気止めを服用します
9:00	血液検査（翌日以降になることもあります）
10:00	検温 体重測定を行いましょ（ kg） 点滴があります 点滴中の移動は、ゆっくり行いましょう
12:00	昼食 点滴終了後、シャワー浴ができます 体調に合わせて体を拭くこともできます 看護師がお手伝いします
18:00	夕食
19:00	検温
21:30	消灯



フタをして水を
2回流しましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます



治療4日目の点滴スケジュール

吐き気止めの
点滴
(30分)

腎機能の悪化を
予防する点滴
(2時間)

腎機能の悪化を
予防する点滴
(2時間)

- 朝食後に、吐き気止めのカプセルを服用します
- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 点滴が終了したら、針を抜きます
- 吐き気が強いときは追加でお薬を使うことができます
食事は麺類やフルーツなどに変更もできます



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- ・副作用症状出現時は対処行動がとれる
- ・感染予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00 起床、検温
洗面、歯磨きをしましょう

7:30 朝食

10:00 検温
体重測定を行いましょう
5日目 (kg)
6日目 (kg)
7日目 (kg)

※入院日よりも、2.0kg以上増えている場合は、翌日以降も体重測定を継続しましょう



12:00 昼食

シャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いします

18:00 夕食

19:00 検温

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- ・副作用症状の早期発見に努めます



- 吐き気が強いときや口内炎の症状があるときなどは、追加でお薬を使うことができます
食事は麺類やフルーツなどに変更もできます
- 感染予防のためにマスクを着用し、手洗い、うがいをしましょう
発熱時はお知らせください



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

抗がん剤投与8日目 月 日



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる
- 転倒しない

<時間>

<予定>

6:00

起床、検温
洗面、歯磨きをしましょう

7:30

朝食

9:00

血液検査
(血液検査の結果により、抗がん剤投与を行います)

10:00

検温
抗がん剤の準備が整ったら点滴を始めます
アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻繁に伺います
※抗がん剤の点滴前後で血圧、脈拍測定を行います
点滴中の移動は、ゆっくり行いましょう

12:00

昼食

点滴終了後、シャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いします

18:00

夕食

19:00

検温



フタをして水を
2回流しましょう

21:30

消灯

医療スタッフの目標

- 抗がん剤点滴中の副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



治療8日目の点滴スケジュール

アレルギーを
予防する点滴
(15分)

抗がん剤
ゲムシタピン
(30分)

生理食塩水
(約5分)

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気など気分が悪いときは我慢せずお知らせください
- 点滴が終了したら、針を抜きます
- 感染予防のためにマスクを着用し、手洗い、うがいをしましょう



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- 副作用症状出現時は対処行動がとれる
- 感染予防行動がとれる

<時間>

<予定>

6:00 起床、検温
洗面、歯磨きをしましょう

7:30 朝食

9:00 血液検査（治療10日目、12日目）

10:00 検温

12:00 昼食

シャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いします

18:00 夕食

19:00 検温



10日目までは
フタをして水を
2回流しましょう

21:30 消灯

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます



• 感染予防のためにマスクを着用し、手洗い、うがいをしましょう
発熱時はお知らせください



日付	メモ (気になることや症状など書き留めておきましょう)
／	抗がん剤投与9日目
／	抗がん剤投与10日目
／	抗がん剤投与11日目
／	抗がん剤投与12日目
／	抗がん剤投与13日目
／	抗がん剤投与14日目



今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに伝えることができる
- 転倒しない

<時間>

<予定>

6:00 起床、検温
洗面、歯磨きをしましょう

7:30 朝食

9:00 血液検査
(血液検査の結果により、抗がん剤投与を行います)

10:00 検温
抗がん剤の準備が整ったら点滴を始めます
アレルギー症状の早期発見のため、点滴中は頻繁に伺います
※抗がん剤の点滴前後で血圧、脈拍測定を行います
点滴中の移動は、ゆっくり行いましょう

12:00 昼食

点滴終了後、シャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いします

18:00 夕食

19:00 検温

21:30 消灯



フタをして水を
2回流しましょう

医療スタッフの目標

- 抗がん剤点滴中の副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



治療15日目の点滴スケジュール

アレルギーを
予防する点滴
(15分)

抗がん剤
ゲムシタピン
(30分)

生理食塩水
(約5分)

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 息が苦しい、胸がドキドキする、吐き気など気分が悪いときは我慢せずお知らせください
- 点滴が終了したら、針を抜きます
- 感染予防のためにマスクを着用し、手洗い、うがいをしましょう



MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう



今日の目標

- 感染予防行動がとれる
- 退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

6:00 起床、検温
洗面、歯磨きをしましょう

7:30 朝食

10:00 検温

12:00 昼食

シャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いします

看護師より、退院後の日常生活の注意点について説明があります

18:00 夕食



19:00 検温

17日目までは
フタをして水を
2回流しましょう

21:30 消灯



退院後の日常生活や外来受診のことなど
気になることがあれば、医療スタッフに
遠慮なくお尋ねください

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 退院の準備をすすめられるよう支援します





今日の目標

- 退院後の日常生活について理解できる
- 退院後の日常生活で不安なことを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床
洗面、歯磨きをしましょう

7:30

朝食

10:00

検温

- ★外来治療についてのオリエンテーションがあります
- ★通院治療室についての説明と見学があります
(初回外来通院となる場合は1度は見学をお勧めします)

退院前日には看護師より退院当日の流れについて説明があります

12:00

昼食

シャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭くこともできます
看護師がお手伝いします

18:00

夕食

21:30

消灯



次のコースに備えて体調を整えましょう
退院後の日常生活や外来受診のことなど
気になることがあれば、医療スタッフに
遠慮なくお尋ねください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- 退院の準備をすすめられるよう支援します



退院日 月 日



今日の目標
・退院できる

<時間>	<予定>
6:00	起床 検温
7:30	朝食
	「入院診療費料金連絡票」をお部屋までお持ちします 2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください 次回外来予約票をお渡しします
	お預かりしているお薬、退院のお薬がある場合はお渡しします
10:00	退院 退院前にお忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診日は

月 日 () 時の予定です

* 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります
(状況に応じて検査があります)

※通院治療室に行かれるときにはこのパンフレットをお持ちください

MEMO

気になることや症状など書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院後の日常生活について

●活動

無理をしない程度で体を動かしましょう

活動の内容や範囲に制限はありません

白血球が下がっているときは、なるべく人混みは避けましょう

外出時は、**マスクを着用**し、帰宅時にうがい、手洗いをしましょう

白血球低下時は庭の手入れなど土を触る作業はできるだけ控えましょう



運動や趣味の活動を行ううえで迷うことがあれば、医療スタッフにご相談ください

●お薬

お薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

他の病院のお薬を服用する場合は、医師に相談してください



●発熱

38.0℃以上の熱がでた場合は、医師の指示どおりに抗生剤や解熱剤を服用しましょう

服用しても熱が続く場合は、がん相談支援センターにご相談ください

●清潔

入浴やシャワー浴をして体を清潔にしておきましょう

ただし、発熱時やだるさ強い場合は入浴を控え、

タオルなどで拭くようにしましょう

冬場など皮膚が乾燥していると皮膚が弱くなり、感染を起こしやすくなります

市販のものでかまわないので、クリームなどで保湿をしましょう



歯磨き（歯ブラシは小さく毛の柔らかいものを使用しましょう）、
うがいをして口の中を清潔に保ちましょう

●食事



無理せず食べられるものを探し、食事はゆっくりと時間をかけたり、
少量ずつ可能な範囲で食べるとよいでしょう

食事ごとに吐いてしまうようなときは、

1～2食、食事は控えてみましょう

この場合も水分はできるだけとりましょう

●その他

虫歯、歯肉炎、義歯などの口腔内の不具合はないか確認しましょう

治療開始後、歯科治療が必要なときは医師に歯科受診について相談してください

インフルエンザ等の予防接種を希望される場合は、医師にご相談ください

外来で抗がん剤点滴治療を受けられる方へ

通院治療の流れ

①受付



Bブロック

②採血
中央処置室



☆採血時のお願い☆
採血場所や注意することは退院前に確認しておきましょう
点滴予定の腕とは反対の腕で採血してもらってください



採血結果が出るまで、
約30分～1時間かかります

③診察受付
A、B、C、S各ブロック

Aブロック

Bブロック

Cブロック

Sブロック

呼吸器科
消化器科
緩和ケア
精神腫瘍科
感染症腫瘍内科
骨軟部腫瘍・整形外科

泌尿器科
血液腫瘍内科
原発不明がん診療科

④診察

乳腺科
婦人科
形成・再建皮膚腫瘍外科
頭頸科・甲状腺腫瘍科

消化器科
糖尿内科
循環器科
皮膚科
眼科
リンパ浮腫

治療決定

Sブロック

⑤治療
通院治療室

外来では、
看護師が点滴の針を刺し、
確認後に抗がん剤を開始します

治療終了

検査の説明を受ける方は、予約センターへ

他の診療科で診察のある方は、各診療科受付へ

予約センターは
B受付の隣です



⑥会計

処方箋もすべてファイルに入れたまま総合受付 **6番窓口** に提出してください。

***お薬の処方がある方へ**

会計終了後に処方箋をお渡しします。4日以内にお薬をお受け取りください。

通院治療室での過ごし方

- 外来で初めて治療を受ける方は、説明と確認を行いますので、少しお時間を頂きます。
- ベッドか椅子を選択できますが、混雑時にはご希望に添えないこともあります。
- テレビは無料でご利用できます。また、ラジオや音楽プレイヤー等の持ち込みも可能です。但し、ご利用される場合にはイヤホンをご用意ください。
- 携帯電話はマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。
- 通院治療室内での飲食は可能ですが、においの強いものはご遠慮ください。飲食される方は、各自でご準備ください。
- トイレは通院治療室内のトイレをご使用ください。男女兼用ですが、3か所あります。
- ご家族の待機場所は、「暖だん」や「図書コーナー」などがありますのでご利用ください。必要時には、付き添うこともできます。
- 副作用や日常生活で困っていることなど、相談したいことがあれば、いつでもスタッフに声をおかけください。





- ◆ 38.0℃を超える発熱が続くとき、または咳が止まらない日が続くとき
- ◆ 吐き気が続き、水分・食事がほとんどとれない日が続くとき
- ◆ 鼻血や歯ぐき、傷口からの出血が止まらないとき
- ◆ 体を起こすこともできないほどの強いだるさが続くとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆ 四国がんセンターの連絡先 ◆

【平日】 8:30~17:15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8:30~17:15
(直通番号) 089-999-1112





抗がん剤治療（GC療法）を受けられる方へ